

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年7月17日から2028年11月20日までです。	
運用方針	この投資信託は、主としてブラジルの債券に実質的に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。	
主要運用対象	ペピーファンド	<UBSブラジル・レアル債券投信（毎月分配型）> UBSブラジル・レアル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	<UBSブラジル・レアル債券マザーファンド> ブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行する現地通貨建債券を主要投資対象とします。
組入制限	ペピーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 (ただし、転換社債の転換請求等により取得した株券に限ります。) 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎決算日に配当等収益および売買益等の中から継続した分配を行うための分配金原資の水準、運用実績および市況動向等を勘案して収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないこともあります。	

UBS ブラジル・レアル債券投信 (毎月分配型)

運用報告書（全体版）（第35作成期）

第201期	決算日	2025年 6月20日
第202期	決算日	2025年 7月22日
第203期	決算日	2025年 8月20日
第204期	決算日	2025年 9月22日
第205期	決算日	2025年10月20日
第206期	決算日	2025年11月20日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSブラジル・レアル債券投信（毎月分配型）」は、去る11月20日に第206期の決算を行いましたので、第201期～第206期（第35作成期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2026. キーンズボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期（決算日）	基準価額 (分配額)	税込分配金	期騰落率	債券組入率	債券先物率	純資産額
第31作成期	177期（2023年6月20日）	円 5,501	円 5	% 9.4	% 99.1	% -	百万円 9,700
	178期（2023年7月20日）	5,443	5	△1.0	98.8	-	9,392
	179期（2023年8月21日）	5,502	5	1.2	98.6	-	9,321
	180期（2023年9月20日）	5,742	5	4.5	98.0	-	9,616
	181期（2023年10月20日）	5,587	5	△2.6	99.3	-	9,224
	182期（2023年11月20日）	5,844	5	4.7	99.1	-	9,558
第32作成期	183期（2023年12月20日）	5,736	5	△1.8	99.2	-	9,286
	184期（2024年1月22日）	5,854	5	2.1	99.3	-	9,308
	185期（2024年2月20日）	5,928	5	1.3	99.0	-	9,350
	186期（2024年3月21日）	5,972	5	0.8	99.2	-	9,208
	187期（2024年4月22日）	5,851	5	△1.9	99.3	-	8,911
	188期（2024年5月20日）	6,034	5	3.2	99.0	-	9,111
第33作成期	189期（2024年6月20日）	5,759	5	△4.5	99.3	-	8,640
	190期（2024年7月22日）	5,602	5	△2.6	98.7	-	8,207
	191期（2024年8月20日）	5,437	5	△2.9	98.4	-	7,760
	192期（2024年9月20日）	5,292	5	△2.6	98.9	-	7,481
	193期（2024年10月21日）	5,288	5	0.0	99.2	-	7,402
	194期（2024年11月20日）	5,430	5	2.8	98.9	-	7,501
第34作成期	195期（2024年12月20日）	5,163	5	△4.8	99.2	-	6,930
	196期（2025年1月20日）	5,191	5	0.6	97.9	-	6,922
	197期（2025年2月20日）	5,404	5	4.2	99.3	-	7,125
	198期（2025年3月21日）	5,410	5	0.2	99.0	-	7,049
	199期（2025年4月21日）	5,066	5	△6.3	99.1	-	6,553
	200期（2025年5月20日）	5,417	5	7.0	99.2	-	6,953
第35作成期	201期（2025年6月20日）	5,615	5	3.7	99.2	-	6,912
	202期（2025年7月22日）	5,666	5	1.0	98.8	-	6,912
	203期（2025年8月20日）	5,796	5	2.4	99.0	-	6,965
	204期（2025年9月22日）	6,081	5	5.0	99.2	-	7,165
	205期（2025年10月20日）	6,133	5	0.9	99.0	-	7,152
	206期（2025年11月20日）	6,556	5	7.0	99.3	-	7,504

(注1) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標（参考指標）はありません。

(注5) 債券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ。）

当成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	債券組入率		債券先物率
			騰	落	
第201期	(期 首) 2025年 5月20日	円 5,417		% —	% 99.2
	5月末	5,364		△1.0	99.4
	(期 末) 2025年 6月20日	5,620		3.7	99.2
第202期	(期 首) 2025年 6月20日	5,615		—	99.2
	6月末	5,620		0.1	99.4
	(期 末) 2025年 7月22日	5,671		1.0	98.8
第203期	(期 首) 2025年 7月22日	5,666		—	98.8
	7月末	5,760		1.7	99.2
	(期 末) 2025年 8月20日	5,801		2.4	99.0
第204期	(期 首) 2025年 8月20日	5,796		—	99.0
	8月末	5,886		1.6	101.3
	(期 末) 2025年 9月22日	6,086		5.0	99.2
第205期	(期 首) 2025年 9月22日	6,081		—	99.2
	9月末	6,121		0.7	98.9
	(期 末) 2025年10月20日	6,138		0.9	99.0
第206期	(期 首) 2025年10月20日	6,133		—	99.0
	10月末	6,320		3.0	99.1
	(期 末) 2025年11月20日	6,561		7.0	99.3

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指標がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標（参考指標）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2025年5月20日～2025年11月20日)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

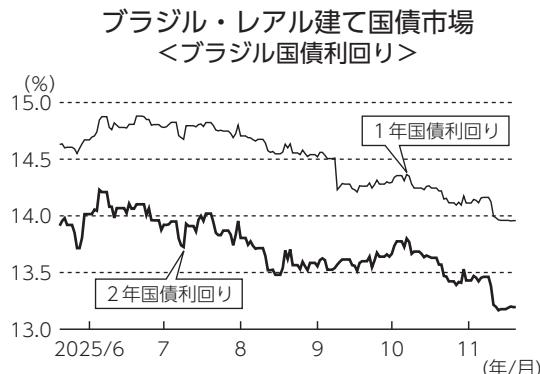
基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、組入マザーファンドの良好なパフォーマンスを受けて上昇しました。マザーファンドにおいては、保有債券の価格上昇および利金収入に加え、為替市場におけるレアル高・円安の進行が、基準価額の上昇に寄与しました。

投資環境について

ブラジル・レアル建て国債利回り（以下「国債利回り」）は低下（債券価格は上昇）しました。財政健全化をめぐる先行き不透明感などの不安材料はありました。インフレ率の鈍化傾向や、ブラジル中央銀行による利上げの休止が、国債利回りの主な低下要因となりました。

ブラジル・レアルの対円相場は上昇しました。日本の財政拡張への警戒感や日銀による追加利上げ観測の後退などを背景に、ブラジル・レアルを含め多くの通貨に対して円安が進行しました。



出所：LSEGのデータをもとに当社作成

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてブラジル・レアル建債券に実質的に投資を行いました。なお、マザーファンド受益証券への投資比率は、作成期を通じて高位を維持しました。

マザーファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・レアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行いました。

債券種別構成においては、割引債の投資比率を引き下げた一方で、固定利付債の投資比率を引き上げました。ポートフォリオ戦略では、デュレーション*について作成期末現在において、作成期初比で長めとしました。

* デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示した感応度です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当作成期の分配金は、配当等収益の水準等を勘案し、第201期から第206期まで1万口当たり5円（税引前）といたしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基いて運用いたします。

分配原資の内訳

（1万口当たり・税引前）

項目	第201期	第202期	第203期	第204期	第205期	第206期
	2025年5月21日～ 2025年6月20日	2025年6月21日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月20日	2025年8月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	5円 (0.089%)	5円 (0.088%)	5円 (0.086%)	5円 (0.082%)	5円 (0.081%)	5円 (0.076%)
当期の収益	3円	5円	5円	5円	4円	5円
当期の収益以外	1円	-円	-円	-円	0円	-円
翌期繰越分配対象額	1,475円	1,529円	1,546円	1,575円	1,574円	2,028円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドの今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持します。

マザーファンドの今後の運用方針

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・レアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行います。

1万口当たりの費用明細

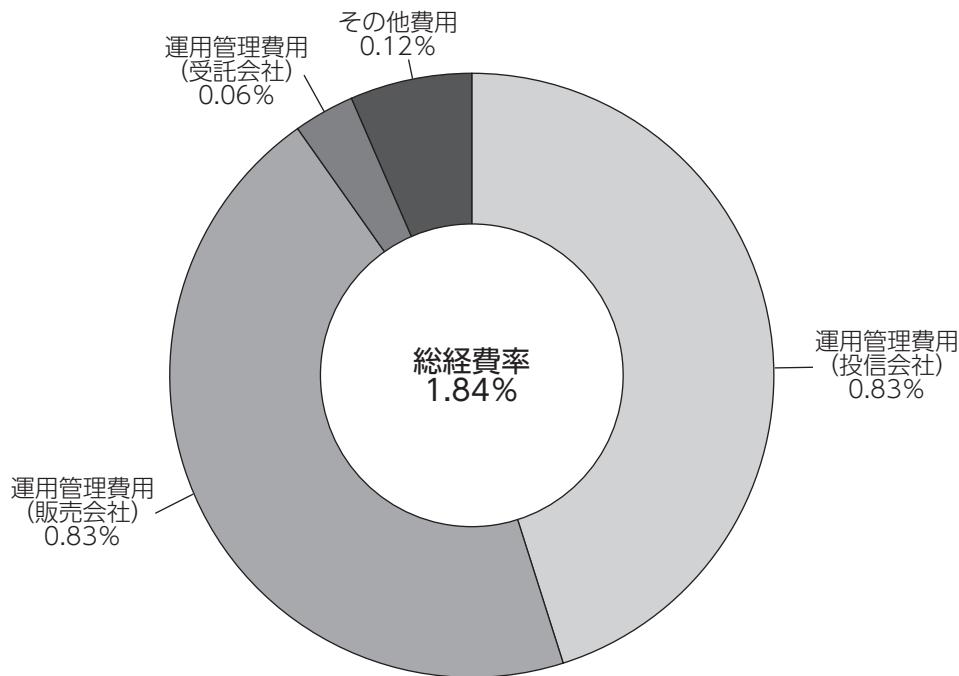
項目	第201期～第206期 2025/5/21～2025/11/20		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	50円	0.860%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は5,845円です。
（投信会社）	(24)	(0.416)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(24)	(0.416)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.028)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	4	0.061	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.044)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(0)	(0.008)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(0)	(0.008)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	54	0.921	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報) 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注4) 上記の費用には、マザーファンドが支払った費用を含みます。

当分成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況 (自 2025年5月21日 至 2025年11月20日)

	第 201 期 ～ 第 206 期					
	設 定		解 約			
	□ 数	金 額	□ 数	金 額	千円	千円
UBSブラジル・レアル債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 398,704	千円 904,000		

(注) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等 (自 2025年5月21日 至 2025年11月20日)

当作成期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表

親投資信託残高

(2025年11月20日現在)

項 目	第 34 作 成 期 末		第35作成期末 (第206期末)	
	□ 数	千円 3,295,400	□ 数	評 價 額 千円 7,466,814
UBSブラジル・レアル債券マザーファンド				

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2025年11月20日現在)

項 目	第35作成期末（第206期末）	
	評 価 額	比 率
UBSブラジル・レアル債券マザーファンド	7,466,814	98.9
コール・ローン等、その他	80,438	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	7,547,252	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) UBSブラジル・レアル債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（11,459,156千円）の投資信託財産総額（11,459,178千円）に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=157.29円、1ブラジル・レアル=29.4464円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年6月20日) (2025年7月22日) (2025年8月20日) (2025年9月22日) (2025年10月20日) (2025年11月20日)

項 目	第 201 期 末	第 202 期 末	第 203 期 末	第 204 期 末	第 205 期 末	第 206 期 末
(A) 資 産	6,944,848,466円	6,947,206,124円	7,003,576,355円	7,190,624,210円	7,171,003,512円	7,547,252,685円
コール・ローン等	34,103,097	34,213,887	35,935,508	34,046,513	36,275,380	36,437,771
UBSブラジル・レアル 債券マザーファンド評価額	6,878,745,042	6,877,991,909	6,929,640,503	7,129,577,371	7,116,727,785	7,466,814,565
未 収 入 金	32,000,000	35,000,000	38,000,000	27,000,000	18,000,000	44,000,000
未 収 利 息	327	328	344	326	347	349
(B) 負 債	32,821,302	34,667,452	38,528,122	25,064,754	18,967,513	42,922,387
未払収益分配金	6,154,658	6,099,763	6,008,755	5,891,358	5,830,887	5,723,222
未 払 解 約 金	16,542,934	17,954,649	22,844,161	8,083,082	3,563,203	26,381,481
未 払 信 託 報 酬	9,929,043	10,381,856	9,493,084	10,884,772	9,397,733	10,624,107
そ の 他 未 払 費 用	194,667	231,184	182,122	205,542	175,690	193,577
(C) 純資産総額(A-B)	6,912,027,164	6,912,538,672	6,965,048,233	7,165,559,456	7,152,035,999	7,504,330,298
元 本	12,309,316,433	12,199,526,002	12,017,510,114	11,782,716,944	11,661,775,788	11,446,444,257
次期繰越損益金	△ 5,397,289,269	△ 5,286,987,330	△ 5,052,461,881	△ 4,617,157,488	△ 4,509,739,789	△ 3,942,113,959
(D) 受 益 権 総 口 数	12,309,316,433口	12,199,526,002口	12,017,510,114口	11,782,716,944口	11,661,775,788口	11,446,444,257口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,615円	5,666円	5,796円	6,081円	6,133円	6,556円

(注1) 当ファンドの第201期首先元本額は12,836,394,751円、第201～206期中追加設定元本額は13,536,474円、第201～206期中一部解約元本額は1,403,486,968円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第201期0.5615円、第202期0.5666円、第203期0.5796円、第204期0.6081円、第205期0.6133円、第206期0.6556円です。

(注3) 第206期末において純資産総額が元本を下回っており、その差額は3,942,113,959円です。

損益の状況

第201期（自2025年5月21日 至2025年6月20日） 第203期（自2025年7月23日 至2025年8月20日） 第205期（自2025年9月23日 至2025年10月20日）
 第202期（自2025年6月21日 至2025年7月22日） 第204期（自2025年8月21日 至2025年9月22日） 第206期（自2025年10月21日 至2025年11月20日）

項目	第201期	第202期	第203期	第204期	第205期	第206期
(A) 配当等収益	10,195円	10,658円	9,823円	11,118円	9,605円	10,869円
受取利息	10,195	10,658	9,823	11,118	9,605	10,869
(B) 有価証券売買損益	259,805,934	78,688,164	171,030,969	353,186,004	75,210,298	500,528,155
売買益	264,256,614	79,354,854	172,849,755	355,936,337	76,255,251	505,086,632
売買損	△ 4,450,680	△ 666,690	△ 1,818,786	△ 2,750,333	△ 1,044,953	△ 4,558,477
(C) 信託報酬等	△ 10,123,710	△ 10,613,040	△ 9,675,206	△ 11,090,314	△ 9,573,423	△ 10,817,684
(D) 当期損益金(A+B+C)	249,692,419	68,085,782	161,365,586	342,106,808	65,646,480	489,721,340
(E) 前期繰越損益金	△ 540,154,802	△ 293,741,486	△ 227,968,585	△ 70,808,099	262,847,750	316,996,124
(F) 追加信託差損益金	△5,100,672,228	△5,055,231,863	△4,979,850,127	△4,882,564,839	△4,832,403,132	△4,743,108,201
(配当等相当額)	(37,764,583)	(37,753,539)	(37,522,906)	(37,117,722)	(37,043,532)	(36,689,090)
(売買損益相当額)	(△5,138,436,811)	(△5,092,985,402)	(△5,017,373,033)	(△4,919,682,561)	(△4,869,446,664)	(△4,779,797,291)
(G) 計 (D+E+F)	△5,391,134,611	△5,280,887,567	△5,046,453,126	△4,611,266,130	△4,503,908,902	△3,936,390,737
(H) 収益分配金	△ 6,154,658	△ 6,099,763	△ 6,008,755	△ 5,891,358	△ 5,830,887	△ 5,723,222
次期繰越損益金(G+H)	△5,397,289,269	△5,286,987,330	△5,052,461,881	△4,617,157,488	△4,509,739,789	△3,942,113,959
追加信託差損益金	△5,100,672,228	△5,055,231,863	△4,979,850,127	△4,882,564,839	△4,832,403,132	△4,743,108,201
(配当等相当額)	(37,764,950)	(37,753,987)	(37,523,152)	(37,118,691)	(37,043,779)	(36,697,951)
(売買損益相当額)	(△5,138,437,178)	(△5,092,985,850)	(△5,017,373,279)	(△4,919,683,530)	(△4,869,446,911)	(△4,779,806,152)
分配準備積立金	1,777,987,906	1,828,383,877	1,821,356,681	1,818,687,995	1,798,946,164	2,285,709,930
繰越損益金	△2,074,604,947	△2,060,139,344	△1,893,968,435	△1,553,280,644	△1,476,282,821	△1,484,715,688

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第201期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,651,102円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(37,764,950円)および分配準備積立金(1,779,491,462円)より分配対象収益は1,821,907,514円(10,000口当たり1,480円)であり、うち6,154,658円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注5) 第202期計算期間末における費用控除後の配当等収益(72,503,970円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(37,753,987円)および分配準備積立金(1,761,979,670円)より分配対象収益は1,872,237,627円(10,000口当たり1,534円)であり、うち6,099,763円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注6) 第203期計算期間末における費用控除後の配当等収益(26,305,875円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(37,523,152円)および分配準備積立金(1,801,059,561円)より分配対象収益は1,864,888,588円(10,000口当たり1,551円)であり、うち6,008,755円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注7) 第204期計算期間末における費用控除後の配当等収益(38,764,401円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(37,118,691円)および分配準備積立金(1,785,814,952円)より分配対象収益は1,861,698,044円(10,000口当たり1,580円)であり、うち5,891,358円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注8) 第205期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,853,551円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(37,043,779円)および分配準備積立金(1,799,923,500円)より分配対象収益は1,841,820,830円(10,000口当たり1,579円)であり、うち5,830,887円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注9) 第206期計算期間末における費用控除後の配当等収益(525,683,923円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(36,697,951円)および分配準備積立金(1,765,749,229円)より分配対象収益は2,328,131,103円(10,000口当たり2,033円)であり、うち5,723,222円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	
第 201 期	5円
第 202 期	5円
第 203 期	5円
第 204 期	5円
第 205 期	5円
第 206 期	5円

◇分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◇分配金の区分について

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。

・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇税金について

分配金は普通分配金に課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率が適用されます。

◇2020年1月1日以降の分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

UBSブラジル・レアル債券マザーファンド

第17期 (2025年11月20日決算)

(計算期間: 2024年11月21日～2025年11月20日)

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBSブラジル・レアル債券マザーファンド」は、<UBSブラジル・レアル債券投信（毎月分配型）>が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ここにマザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、主としてブラジルの債券に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主な運用対象	ブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行する現地通貨債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。（ただし、転換社債の転換請求等により取得した株券に限ります。） 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

UBSブラジル・レアル債券マザーファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率	債券組入率	債券先物率	純資産額
13期 (2021年11月22日)	円 11,476	% 5.4	% 96.4	% —	百万円 12,682
14期 (2022年11月21日)	16,163	40.8	99.2	—	12,569
15期 (2023年11月20日)	21,734	34.5	99.6	—	13,682
16期 (2024年11月20日)	20,752	△ 4.5	99.4	—	10,934
17期 (2025年11月20日)	25,777	24.2	99.8	—	11,383

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	債券組入率	債券先物率
	騰落率	比	比
(期首) 2024年11月20日	円 20,752	% —	% 99.4
11月末	19,366	△ 6.7	99.2
12月末	19,595	△ 5.6	98.9
2025年1月末	20,510	△ 1.2	99.7
2月末	20,236	△ 2.5	99.5
3月末	20,655	△ 0.5	99.6
4月末	20,495	△ 1.2	99.8
5月末	20,799	0.2	99.8
6月末	21,845	5.3	99.8
7月末	22,445	8.2	99.6
8月末	22,985	10.8	101.8
9月末	23,965	15.5	99.3
10月末	24,804	19.5	99.5
(期末) 2025年11月20日	25,777	24.2	99.8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 謄落率は期首比です。

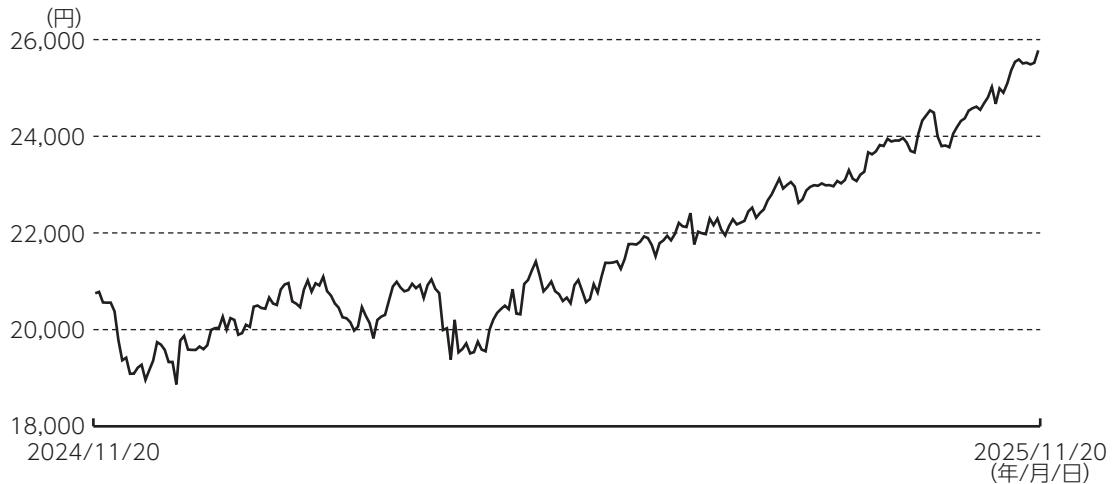
(注3) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

(注4) 債券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。

運用経過

基準価額の推移について

(2024年11月20日～2025年11月20日)



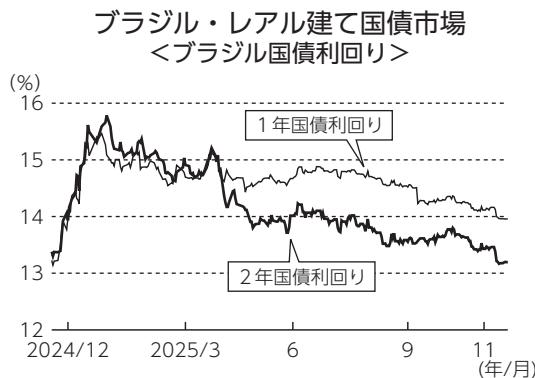
基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。為替市場におけるレアル高・円安の進行が、基準価額の主な上昇要因となりました。

投資環境について

ブラジル・レアル建て国債利回り（以下「国債利回り」）は、短期債が低下（債券価格は上昇）、長期債が上昇（債券価格は下落）しました。2024年の終盤、ブラジル政府が発表した歳出削減策が市場の期待を下回り、財政悪化懸念が強まったうえ、ブラジル中央銀行（BCB）による積極的な利上げもマイナスに作用し、国債利回りは大幅に上昇しました。しかし2025年に入ると、政府が歳出抑制に取り組むとの期待から国債利回りは低下に転じ、その後もBCBによる利上げ休止などに下支えされて概ね低下基調で推移しました。

ブラジル・レアルの対円相場は上昇しました。ブラジルの財政健全化をめぐる不透明感や米国による関税引き上げなどの不安材料はありました。一方で、ブラジル金利の高止まり観測や米ドル高・円安の進行が、ブラジル・レアルの対円相場を押し上げる要因となりました。



出所：LSEGのデータをもとに当社作成

ポートフォリオについて

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・レアル建て債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行いました。

債券種別構成においては、割引債の投資比率を引き下げた一方、国庫金融債の投資比率を引き上げました。ポートフォリオ戦略では、デュレーション*については期末現在において、期初比で長めとしました。

* デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示した感応度です。

ベンチマークとの差異について

投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標（参考指標）はありません。

今後の運用方針

今後の運用方針

今後も引き続き、主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・レアル建て債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2024/11/21～2025/11/20		項目の概要
	金額	比率	
その他費用 (保管費用) (その他)	18円 (18) (0)	0.083% (0.082) (0.000)	その他費用=期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 海外の税務手続きに関する費用等
合 計	18	0.083	

※期中の平均基準価額は21,475円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

期中の売買及び取引の状況 (自 2024年11月21日 至 2025年11月20日)

公社債

	買付額	売付額
外国	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル
ブラジル		
国 債 証 券	85,773	94,919 (46,884)

(注1) 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

主要な売買銘柄 (自 2024年11月21日 至 2025年11月20日)

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
BRAZIL NTN-F 10% 31/1/1(ブラジル)	594,491	BRAZIL-LTN 0% 25/7/1(ブラジル)	580,715
BRAZIL-LTN 0% 26/7/1(ブラジル)	319,276	BRAZIL NTN-B 6% 26/8/15(ブラジル)	355,813
BRAZIL-LFT 0% 28/3/1(ブラジル)	293,007	BRAZIL-LTN 0% 26/1/1(ブラジル)	286,660
BRAZIL-LTN 0% 32/1/1(ブラジル)	213,358	BRAZIL-LTN 0% 26/7/1(ブラジル)	239,011
BRAZIL-LTN 0% 25/7/1(ブラジル)	207,311	BRAZIL-LFT 0% 27/3/1(ブラジル)	182,678
BRAZIL NTN-B 6% 29/5/15(ブラジル)	168,692	BRAZIL NTN-F 10% 31/1/1(ブラジル)	178,078
BRAZIL-LFT 0% 31/9/1(ブラジル)	144,323	BRAZIL-LFT /FRN 25/3/1(ブラジル)	159,994
BRAZIL NTN-B 6% 32/8/15(ブラジル)	94,178	BRAZIL NTN-F 10% 27/1/1(ブラジル)	140,565
BRAZIL-LFT 0% 25/9/1(ブラジル)	80,304	BRAZIL-LFT 0% 25/9/1(ブラジル)	116,259
BRAZIL-LTN 0% 28/1/1(ブラジル)	51,708	BRAZIL NTN-F 10% 29/1/1(ブラジル)	103,501

(注1) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれおりません。

利害関係人等との取引状況等 (自 2024年11月21日 至 2025年11月20日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2025年11月20日現在)

外国(外貨建)公社債

①種類別開示

区分	当 期						末		
	額面金額	外貨建評価額	邦貨建評価額	組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別組入れ比率			
						5年以上	2年以上	2年未満	
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 153,150	千ブラジル・レアル 385,611	千円 11,354,857	% 99.8	% 99.8	% 13.9	% 47.3	% 38.5	
合 計	153,150	385,611	11,354,857	99.8	99.8	13.9	47.3	38.5	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

②個別銘柄開示

銘 柄 名	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
国 債 証 券	BRAZIL NTN-B 6%	6	2,650	11,966	352,380 2026/8/15
	BRAZIL NTN-B 6%	6	1,900	8,406	247,555 2028/8/15
	BRAZIL NTN-B 6%	6	1,500	6,497	191,323 2029/5/15
	BRAZIL NTN-B 6%	6	3,900	16,927	498,468 2030/8/15
	BRAZIL NTN-B 6%	6	800	3,419	100,688 2032/8/15
	BRAZIL NTN-F 10%	10	27,600	27,715	816,134 2027/1/ 1
	BRAZIL NTN-F 10%	10	25,500	24,687	726,948 2029/1/ 1
	BRAZIL NTN-F 10%	10	40,100	36,997	1,089,452 2031/1/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	2,000	35,575	1,047,575 2026/3/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	1,000	17,801	524,202 2027/3/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	2,300	40,887	1,203,986 2027/9/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	700	12,439	366,292 2028/3/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	1,900	33,746	993,704 2028/9/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	1,200	21,318	627,764 2029/3/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	1,800	31,919	939,916 2029/9/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	1,400	24,789	729,964 2030/9/ 1
	BRAZIL-LFT 0%	—	300	5,316	156,563 2031/9/ 1
	BRAZIL-LTN 0%	—	16,000	14,760	434,637 2026/7/ 1
	BRAZIL-LTN 0%	—	2,900	2,246	66,147 2028/1/ 1
	BRAZIL-LTN 0%	—	17,700	8,189	241,149 2032/1/ 1
合 計	—	—	—	11,354,857	—

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2025年11月20日現在)

項	目	当 期 末	
		評 価 額	比 率
公	社 債	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		11,354,857	99.1
投 資 信 託 財 産 総 額		104,321	0.9
		11,459,178	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(11,459,156千円)の投資信託財産総額(11,459,178千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=157.29円、1ブラジル・レアル=29.4464円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年11月20日現在)

項	目	当 期 末
(A) 資 産	11,508,178,353円	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	104,012,391	
公 社 債(評価額)	11,354,857,129	
未 収 入 金	49,000,000	
前 払 費 用	308,833	
(B) 負 債	125,104,223	
未 払 金	49,104,223	
未 払 解 約 金	76,000,000	
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	11,383,074,130	
元 本	4,415,942,388	
次 期 繰 越 損 益 金	6,967,131,742	
(D) 受 益 権 総 口 数	4,415,942,388口	
1万口当たり基準価額(C / D)	25,777円	

〔注記事項〕

期首元本額	5,268,998,565円
期中追加設定元本額	20,325,657円
期中一部解約元本額	873,381,834円
1口当たり純資産額	2.5777円

〔当マザーファンドの当期末における元本の内訳〕

UBSブラジル・レアル債券投信 (毎月分配型)	2,896,696,499円
UBSブラジル・レアル債券投信 (年2回決算型)	1,519,245,889円

損益の状況

(自2024年11月21日 至2025年11月20日)

項	目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,368,087,568円	
受 取 利 息	1,368,087,568	
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	928,827,416	
売 買 益	1,023,764,165	
売 買 損	△ 94,936,749	
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,993,694	
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	2,287,921,290	
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,665,154,275	
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	29,674,343	
(G) 解 約 差 損 益 金	△1,015,618,166	
(H) 計 (D + E + F + G)	6,967,131,742	
次 期 繰 越 損 益 金(H)	6,967,131,742	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書に関する条項の記載変更を行いました。 (約款変更実施日：2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。